

表の書きかた

表1 性別と性別による不公平感との関連

性別	性別による不公平			合計	(人)
	「大いにある」	「少しはある」	「ない」		
男性	36.0	50.5	13.5	100.0	(111)
女性	27.3	56.8	15.9	100.0	(132)
合計	31.3	53.9	14.8	100.0	(243)

Cramer's $V=0.094$. 無回答=7.

表2 県や市町村の部課長以上の役人に知り合いがいる比率の男女差

性別	%	(人)
男性	46.0	(113)
女性	27.6	(134)
合計	36.0	(247)

$\phi=0.191$. 無回答=3.

人に見せる表

- ・ カテゴリーの並べ順や行列の組み合わせをわかりやすく
- ・ 変数とカテゴリーの命名
- ・ 表のタイトルとして適切なものをつける

タイトル、表本体、注釈を読めばそれだけでわかるように書くこと

書くべき要素

- ・ 各セルの行（または列）%
- ・ 行（または列）合計の度数と「100.0%」
- ・ 列（または行）合計の%
- ・ 全体の度数
- ・ Cramer の V （または ϕ ）
- ・ 欠損数とその原因

行→列の因果を想定するのがふつうだが、列→行でもよい。方向は、合計の「100.0」で区別する。

全度数が 1000 人以下であれば、%は小数第 1 位まで
 V や ϕ などの係数は小数第 3 位まで

2 列表の場合は 1 列の%だけ示してもよい

縦罫線はなるべく引かない

文字列は左揃え、数字は小数点揃えが基本